

神奈川県異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第116号>

## かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議（議長 金究武正）

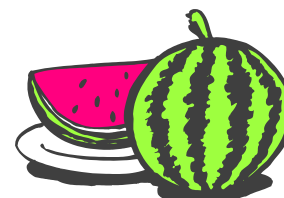
発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠 編集担当：宗和 正憲

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F

TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194

<http://www.kanagawa-iguren.com>

# 2012年7月号



### 【 今月のコンテンツ 】

- 2012年度（平成24年度）総会の報告 ..... 1、2
- 第25回先端技術見本市 テクノトランスファー in かわさき 2012 ..... 2、3
- 「新事業・新技術支援フォーラム」（略称：戦術会議）のレポート ..... 3
- 企業経営者に話を聴く（第7回）  
株式会社 ミナロ 代表取締役 緑川 賢司 氏 ..... 4
- 異グ連会員グループ・プロジェクト状況 ..... 5、6
- 事務局コーナー ..... 6

★ 昨年度よりオフィス 架け橋の松田氏に社会保険関連記事の【連載】をお願いしておりましたが紙面の関係上、次月の掲載とさせていただきますので皆様ご了承くださいませ。  
次月号で「就業規則、労働協約及び労使協定の違い」についてご案内頂きます。

### 【 2012年度（平成24年度）総会の報告 】

第29回定期総会：2012年6月19日（火）13:30～14:45 神奈川中小企業センター6F大研修室にて

上記日程にて定期総会が滞りなく行われましたことを皆様方にご報告申し上げます。

【理事会】 震災、円高、人事交流、テクニカルショウの計画などについて活動

平成24年度異グ連事業計画案

東日本大震災の復興協力と、新たな防災対策の研究、地域に埋もれた新エネルギー・新技術の発掘と事業化の支援を行う。医療・福祉分野や、安全安心な地域づくりの重視、戸塚や野毛の商業振興への協力、中小企業振興条例や「ものづくり」提言活動の推進、「サロン」活動を利用した新たなネットワークづくり、学生の中小企業見学ツアーの実施、国際交流活動の再構築、JICA 研修活動・関東学院大学調査活動への協力など多面的な運動を展開する。

＜神奈川異グ連の新たな事業展開＞

- 東日本大災害支援と新たな災害対策（新事業・新技術支援）戦略会議 フォーラム
- 自然エネルギー対策の研究・開発・実用化など原発代替への調査・研究（講演会など）
- 医療福祉分野の活動・・・イムダイン社本多氏「薬によらない健康法」の講演企画  
NPOサポート倶楽部との連携。西湘サロンの活用  
バイオフィリア学会との提携
- 大学との新たな連携・・・中小企業見学会（関東学院大学が予算化）その他、明治大学  
神奈川大学・横浜国立大学・東海大学・東京海洋大学などと連携
  
- 異グ連ニュース編集体制の一新
- サロン事業の新たな方向・・・岩手震災後の状況、円高問題などの事例発表
- 三役会の復活について
- 経営者の講演スタート（2012年1月より）
- 公益財団法人神奈川産業振興センターとの協議  
ベトナム進出支援・交流研修 JICA草の根技術協力など
- 岩手支援活動・・・漁業組合へ工具の提供、中小企業へ機械類提供、健康サプリメント提供  
2回に分けて調査団を派遣。知事より感謝状と手拭いを頂く
- 製造業活性化支援・商業活性化・地域間交流・海外交流
- 新事業・新技術支援フォーラム（略称：戦略会議）  
「新環境フォーラム」を再編し、地域に隠れた新規事業・新技術を表に出す方法・知恵を出し合う会議として設置。岩手支援の研究と国などとの連携を追求する。
- サポート倶楽部・お葬式情報案内センターとの連携

【会員状況】①団体会員 19 団体、17 団体 420 社（人）、中小企業家同友会 600 社、サポート倶楽部友の会 5,000 人②法人会員 14 社③個人会員 53 名

総会記念講演と討論会も同日開催（15:00～17:00）され（株）イムダイン社長の本多 伸吉氏による「ぼけない、ふけない、いつまでも美しく---薬によらない健康法」についてお話を伺いました。もともと理学博士で薬剤師でもある本多氏は製薬企業で 20 年間研究開発に携わっていましたが本物のサプリメントを提供したいという思いで今ではドクターの意見なども伺いながら商品を独自に開発。今回はアンチエイジングとストレスの関係や内面美容・デトックス・免疫バランス・アレルギー・疲労回復・活性酸素や酵素についてわかりやすくお話いただき質疑応答でも大いに盛り上がりました。

（株）イムダイン社 <http://www.immudayne.co.jp>

---

【 第 25 回先端技術見本市 テクノトランスファー i n かわさき 2012 】

編集部 宗和 正憲

高度先端技術や研究開発機能が集積する川崎市。そこに立地する日本最大級のハイテクインキュベーターであり研究開発企業の交流拠点である、かながわサイエンスパーク【KSP】で7月11～13日の3日間、見本市が開催されました。今回は「技術が創る新たな時代」をテーマに「オフィス・ビジネスユース」、「産業機器関連」、「環境・福祉・防災」、「企業ネットワーク」、「産学連携」の5部門を設け工業製品やソフトウェアなど多岐にわたる新技術・新製品・研究成果の発信など行っていました。

丁度私が訪れた際、産学連携部門では大学が研究開発した介助技術を実際に車いすの方が試されている最中でした。他の会場では企業が自社製品のPRを行っていたり名刺交換をしている姿があらこちらで見受けられビジネス交流がなされていました。私の中でも面白いと思ったのは仙台市地域連携フェローとして来ていた東北学院大学の先生がお作りになられたバランスロボット。

(右写真)：ボールの上に笹の葉を取り付けていて葉を揺らしても倒れないボールの上に3点のローラーがついていてどの様な方向に動いてもバランスを取りながら移動します。まだ実用化するという段階にはないようですが色々な分野で活用できそうな感じを受けました。その他、3D技術もここまで来たのかという先端技術もありました。特に医療用に開発された実物大の臓器は触った感じも本物に限りなく近いものでこういう技術やものづくりが人の命にも関わっているのだと改めて実感した次第です。技術は日進月歩。いつも驚かされます。



## 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦術会議)のレポート

異グ連事務局 松井利夫

「新事業・新技術支援フォーラム」は今まで行われてきた「新環境フォーラム」(2011年4月26日発足)を一旦廃止し、「新技術支援フォーラム」(仮称)という名称で新たに立ち上げられた異グ連のプロジェクト活動です。活動の狙いは、東日本大震災の影響を受けて、この先予想される大規模な「下請再編成・系列再編」の中で、日本のものづくりの再構築を目指す事にあります。神奈川・東京など京浜工業地帯の集積を生かし、まだまだ地域に隠れたエネルギー・環境・医療・福祉・電機電子・通信・情報・機械加工技術等がありますのでこれらの実用化支援を行ってまいります。また今後、国・自治体等への働き掛けを行うことも考えています。活動に当たっては、2010年10月26日から始まっている「中小製造業活性化懇談会」や「海老名サロン」、「中小企業条例活用懇談会」、「NPO サポート倶楽部友の会」、「まんてん」等の既存フォーラム・プロジェクト等との連携を図り、大連合を検討することも考えています。

2011年5月31日開催の第2回戦略会議では次のような項目を検討することにしました。

- ① 東日本大震災により、従来の下請関係や系列関係の変化、海外移転等が見込まれ、かつ日本の「ものづくり」崩壊の危機の可能性も内包しています。このため、国や自治体と協力して、中小企業基盤の復旧、新規事業の取り組みを支援する。
- ② 京浜工業地帯の一角を占める神奈川の集積工業地帯の活性化を図るため、「ものづくり」の支援策を検討し、提言する。
- ③ さらに隠れた新技術や新事業の支援を行う。
- ④ 大震災の影響が、製造業だけでなく、流通・販売・サービス・医療・福祉・行政など様々な分野での変化をもたらす可能性があり、異グ連傘下の異業種グループ、団体、プロジェクト等の大連携を図り、総合的取組を考える。・・・など。

主な議事は、フォーラムの立ち上げるに至る経過報告のあと、新外燃機関、トリウム発電、新流体軸受け等の概略説明がありました。岩手大学を通して依頼のあった震災地への救援物資(各種工具、機械類)の件についても検討、更に異グ連から岩手震災地域調査及び現地経営者との交流団の派遣について決定。7月5日開催の第3回は、岩手報告や戦略会議の進め方などについて話し合わせ、第4回(8/30)は、スターリングエンジンの現状と将来性について説明がありました。

このように、戦略会議は毎月一回開催して、開発中の製品説明や情報の提供等を行っています。この6月26日に開催した戦略会議で14回の会議を開催してきましたが、次回はどのような内容について話し合われてきたか順を追って説明したいと思います。

## 【 企業経営者に話を聴く】

&lt; 異グ連スタッフ勉強会 &gt;

( 第7回)

株式会社 ミナロ 代表取締役 緑川 賢司 氏

文責 織方 盛男

<http://www.minaro.com>

テーマ：「メディアを活用した中小製造業からの発信」

異グ連法人会員の経営者を招いて経営上の体験談を聴きながら、相互研修や情報交換を意図する勉強会の7回目。今回はものづくりに制作からPRまでITを駆使する匠のベンチャー企業をご紹介します。

10年前の2002年、前身である木型製作所が創業51年をもって一般業務を停止した際、残ったメンバーで設立したのが(株)ミナロ。設立当時の3人の名前から一字ずつとり社名としました。

業態はものづくりの原点とも言えるケミカルウッド(人造木材)を利用した「木型」

(例えば車のミニチュアやフィギアなど原型にそっくりに仕上がる「モックアップ」)や検査治具(検具)の製作を行っており、アルミや真鍮、樹脂などを原料とした製品も各種取扱っています。今では3,000社の受注先があるとの事でホームページはもちろんの事、ブログ、フェイスブック、ツイッター等のWebを駆使しての販促活動をしています。

社内での「遊び心」を大切にすることが発展して今春の「テクニカルショウ」では「心技隊」と称し

「全日本製造業コマ対戦」を開催し、日刊工業新聞やNHKなど多くのマスメディアに取り上げられました。

「コマ対戦」とはものづくりで発生する金属端材を活用して独創的なコマを製作して持ち寄り文字通りコマ同士の相撲大会のこと。これは今、全国で静かなブームとなっています。(仕組みをうまく作れば常時、地方大会、全国大会を開催し、当社の一事業として寄与するのでは?とのお考えも・・・)

尚、緑川社長は社会的貢献にも腐心され、ものづくりの基本(実技)を子供たちに教えるため、会社内で「サマースクール」を開催したり、時には「出前授業」をおこなったりしています。

更に、平成22年6月に閣議決定された「中小企業憲章」をベースに中小企業連合の確立の必要性から

「アナハイム計画」なるものをまとめ具体化しつつある様です。

(本テーマに関しましては紙面の都合上、本稿では割愛します)

10数名のスタッフと共に、益々の(株)ミナロの成長発展を祈念しつつ、異グ連スタッフ勉強会の報告とします。

次回：第8回 10月1日 (株)サンフォーレ 代表取締役社長 堀井 利修 氏 講話予定

## 【 第130回・日韓ビジネス協議会 】

高橋 導徳

【日 時】2012年7月25日(水) 午後3時00分～5時15分 協議会

- (有) 悠Cloud マネージャー 敷地映摩氏 <業務内容> : CA、通信機器、LED販売、通信回線、取次、クラウド型アプリケーション開発および販売
- フレックス(株) 部長 久野啓一氏  
\*業務内容 : 新車、中古車販売、修理および車検、インターネット関連事業
- Ncera (株)Nセラ研 代表取締役 永瀬英次郎氏 \*Nセラ研のセラミックの紹介

○メイン講師・・・株式会社 PHILIA 代表取締役 村山 陽子氏

タイトル：「BOP ビジネスと国際協力」～企業と NGO との連携推進について～

【要旨】：これから BOP ビジネスに参加するにあたり、参加する意義・問題点・NGO との連携の必要性、弊社製品 (\*) の説明等。\*マラリアの蚊の発生を抑制する製品・微生物を使用し水質を浄化する製品 ZERO-MOZ。



【 青少年センター開館 50 周年のイベントお知らせ 】

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f602/p7193.html>

昭和 37 年 (1962 年) に誕生した県立青少年センターは今年で 50 年を迎えます。  
これに伴い、下記日程にてイベントを開催しますのでふるってご参加下さい。

7 月 20 (金) 19:00～、21 日 (土) 14:00～ 第 296 回青少年芸術劇場

各講演チケットのお求めは・・・

【演目】：キュリー×キュリー

【内容】：人間にはお金にかえられない喜びがある。  
科学を愛し人類を信じて、真理と希望を追い求めた  
マリーとピエール、二人のキュリーの愛と青春の  
コメディ

【出演】：青年劇場

【料金】：一般 2,000 円、学生 1,000 円

チケットかながわ (10:00～16:00)  
045-662-8866

記事に関するお問い合わせは・・・  
県立青少年センター舞台企画課  
TEL:045-263-4475,FAX:045-241-708

7 月 26 (木)、27 日 (金) 歌舞伎鑑賞教室 両日とも 11:00～14:30

【演目】：解説 歌舞伎の見方 歌舞伎十八番の内「毛抜」一幕 小野春道館の場

【出演】：片岡愛之助 ほか

【料金】：一般 3800 円 学生 1,300 円

8 月 18 (土) 14:00～/16:00～、19 日 (日) 14:00～ 青少年のための芝居塾記念講演

【演目】 紅い海、剣と十字架 ～天草四郎物語

【内容】 一般公募の高校生から 20 代の青少年が、演技の基礎から舞台製作、照明、音響などを学びながら芝居作りに取り組み、その成果を講演

【出演】 「青少年のための芝居塾」塾生、劇団「風雲かぼちやの馬車」ほか

【料金】：一般 2,500 円 学生 1,000 円

異業種交流会シフト21 [【http://shift21.jimdo.com/】](http://shift21.jimdo.com/)

有村 知里

## ■7月定例会 報告(7月10日(火))

「企業の実態に迫るには?～企業を見る際のポイント～」をテーマに、日本政策金融公庫 国民生活事業横浜西口支店 融資第二課長 卯月賢一様にお話をいただきました、融資審査の際の基本的な考え方、融資判断を行う際の着眼点は経営者や起業家に大変参考になるお話でした。

## ■8月定例会のご案内

- 日時 8月7日(火) 19時～20時 (懇親会 20時15分～)
- 場所 横浜地ビール 驛の食卓 (横浜市中区住吉町6丁目68-1)
- テーマ 「相続で「いざ」というときに困らないために」  
誰もが避けて通ることができない相続問題。遺言書の作り方をはじめ、相続に関する基本的な知識を学んでいただきます。
- 講師 小野哲(おのさとる)氏  
上村(かみむら)・小野法律事務所 弁護士 (当会会員)
- 参加費 ゲスト参加の場合、懇親会費用として4,000円

## ■異業種交流会シフト21とは

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種・業態を問わない幅広い交流を目的に定例会(原則第2火曜日)を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せ・お申込みは有村まで。  
([arimura-c@nifty.com](mailto:arimura-c@nifty.com))

## 事務局のコーナー

いよいよ夏本番!!今ではクールビズも浸透し街ではスーツを着ている人も随分少なくなって来ました。電力不足がささやかれる中、一般家庭においてもエコな商品が大流行りで面白い商品や工夫をこらした商品などが店頭で販売されています。この様なものを手に取ると日本人のユニークな発想や気づきは捨てたものじゃないなあ～と実感します。ところが売れる商品はどこも真似をしたいものです。例えば先般、「おもち」の切込みに対して特許権の侵害であるとして越後製菓が相手方から損害賠償金と製造中止を勝ち取りました。たったこんなことで・・・ということで生産が中止に追い込まれると企業にとっては大変大きな問題です。この先、中小企業が生き残っていくためには意匠登録などだけでなく知的財産を含めた特許申請はとても大切な所となってくるでしょう。これを機にしっかり考えてみてはいかがでしょうか?



「かながわ異グ連ニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって**未来へつながる「役立ち情報誌」**となります。お気軽にご投稿下さいませ。

お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いません。

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail [masahito@ab.bb-east.ne.jp](mailto:masahito@ab.bb-east.ne.jp)

**神奈川県異業種グループ連絡会議** 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①②④荒 直孝 ③⑤村田和彦 【火】八幡 敬和 児玉 英二 【水】杉本 明子 (芝 忠)

【木】松井 利夫 【金】①芝③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail : [iguren@kanagawa-iguren.com](mailto:iguren@kanagawa-iguren.com)

より良い紙面にしていくため皆様からの投稿、ご意見をお待ちしております。お問い合わせ、連絡先は下記の通り。

(会報編集担当) mail [masahito@ab.bb-east.ne.jp](mailto:masahito@ab.bb-east.ne.jp) 宗和(そうわ) 携帯 : 090-5556-8238

神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-633-5142 Fax: 045-633-5194 まで。